

2015



1 お囃子を演じる地元の子。大舞台での経験は一生忘れないでしょう。2 2千発の花火が夜空を彩る。3 獅子舞に頭を噛んでもらい縁起をもらう。獅子舞が怖くて泣いてしまう子も。4 阿波踊り。息の合った踊りで観客を魅了。5 小さな体で大きな旗を掲げるよさこい明日花の演技。6 お囃子の踊りに子どもは興味津々。7 けやき連に参加した子ども。ちょっと緊張気味の様子。8 ロックソーラン節を演じた上富小学校の児童。9 組太鼓の演技。空を見上げるその眼差しには何が見えるのでしょうか。10 キッズダンサーの演技。11 上富小学校のお囃子クラブの児童たち。12 熟練のお囃子の演技。指先までしっかりと意識する。13 三芳中学校吹奏楽部の演奏。今年の埼玉県吹奏楽コンクール西部地区予選金賞に輝いた。14 御輿の練り歩き。威勢のよい掛け声で会場を盛り上げる。

地域が一つになる、三芳町の魅力がギュッと詰まったみよしまつり。来場者にとってこの日は忘れられない思い出として胸に刻まれたことでしょう。

町のイチオシを「みよしまつり！」と公言している吉澤さんを祝うかのように午後7時40分、一般公募で集まったファンファーレ隊8人の演奏で花火打ち上げ開始。2千発の花火が夜空を彩ったみよしまつりは、こうして無事終了しました。

夕方になり、うれしいニュースが飛び込んできました。三芳町出身で三芳町広報大使のモーニング娘。OGの吉澤ひとみさんが婚約を発表。ふるさと三芳

トとなっています。これがみよしまつりのコンセプトとなっています。夕方に、みよしまつりを通じてふるさとを愛してほしい。これがみよしまつりのコンセプトとなっています。

人だかりの多かったお囃子。後継者育成のため、地域の子どもたちを積極的に舞台に立たせていました。「未来を担う子どもたちが、みよしまつりを通じてふるさとを愛してほしい」。

午後3時。まつりを開催する花火を合図に始まった、三芳中学校吹奏楽部による演奏。コピスみよしまつりには早くも人だかりが。メイン会場に目を向けると、ロックソーラン節や鳴子踊り、組太鼓や御輿の練り歩きで会場を盛り上げていきました。

夏の終わりの風物詩として、毎年9月の第1土曜日に開催している「みよしまつり」。毎年多くの人が訪れ、25回目を迎えた今年、9月5日(土)に行われ三芳町の人口を超える「4万6千人」がみよしまつりを楽しみました。



Miyoshi festival